

平成28年度事業結果・平成29年度事業

番号…基本施策－施策の方向－施策
 予算”-”…当該事業費のみの予算額が算出できないもの、
 予算”（）”…実行委員会等、市の予算ではないもの

評価 S…目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施
 A…目標どおり実施
 B…一部目標未達成、目標以下の効果で実施
 C…大部分目標未達成

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
1-1-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編10回 講座編1回 寺子屋編1回 謡曲編5回	184	150,385	活動編10回、講座編1回、子ども寺子屋編1回、謡曲編5回の講座を開催した。	A	さまざまな活動を通して、歴史文化を学ぶことができた。	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編6回 講座編4回 寺子屋編1回 謡曲編5回	65	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
1-1-1	人事課 文化スポーツ課 生涯学習課	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	0	年1回(4月)実施した。	A	新任職員研修で、謡曲「高砂」やゆかりの人物を紹介をした。	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	継続	継続	継続
1-1-1	文化会館	能楽講座	能楽を学ぶ教室を開催する。	能楽に触れる機会を提供し、関心を高める。	一般対象 全5回	—	—	「お囃子」体験教室を1回開催し、9人の参加者があった。	B	参加者が能楽に触れる機会を設けることができた。	能楽講座	能楽を学ぶ教室を開催する。	能楽に触れる機会を提供し、関心を高める。	—	—	未定	未定	未定
1-1-1	都市政策課(荒井ふるさと発見し隊、タウントレイユ伊保)	歴史学習会	荒井、伊保で地元学習会を設立し、タウンウォッチング、学習会等を行う。	地元の歴史学習会の支援に努める。	荒井10回 伊保3回	—	—	荒井10回 伊保0回	B	一部目標未達成だが学習会を実施することができた。	歴史学習会	荒井、伊保で地元学習会を設立し、タウンウォッチング、学習会等を行う。	地元の歴史学習会の支援に努める。	荒井8回 伊保1回	—	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
1-1-1	中央公民館	市民教養講座	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	120,000	市民教養講座を9回実施、高砂市の近代史等歴史文化に関する講座を3回実施し延べ131人の参加があった。	A	講座の周知に努めるとともに、内容の充実を図りたい。	市民教養講座	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	継続	継続	継続
1-1-1	教育センター	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	100	80,000	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を11回実施した。	A	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を実施した。	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	100	継続	継続	継続
1-1-1	秘書担当	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	2回	10	10	市制施行記念式典、新春交礼会において、謡曲「高砂」を謡った。	A	目標回数を達成できたため、謡曲「高砂」を謡うことが定着している。	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	2回	10	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
1-1-1	文化スポーツ課	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を誦う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」5回 会議前2回	0	0	・文化振興審議会開催前に謡曲「高砂」のCDを流した。 ・謡曲高砂普及委員会開催時に委員全員で謡曲「高砂」を誦った。 ・高砂市スポーツ少年団の日独同時交流事業において、謡曲「高砂」を披露した。	S	謡曲を誦う機会を増やすことができた。	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を誦う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」5回 会議前3回	0	継続	継続	継続
1-1-1	生涯学習課	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングで謡曲「高砂」を誦う。	謡曲「高砂」の啓発	複数回	0	0	実施できなかった	C	行事等催しでの適当な機会がなかった						廃止	廃止	廃止
1-1-1	産業振興課	地場産業人材育成等支援事業	松右衛門帆布織職人を育成する事業者に対して支援を行う。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承及び新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	(最終目標)織職人3人育成 (年度目標)月2回以上講座実施	2,000	2,000,000	織職人育成講座を月2回以上実施した。(講座実施日数29日、講座生11名)	A	織職人育成には早くても3年は必要となるため、今後も引き続き支援していく。	地場産業人材育成等支援事業	松右衛門帆布織職人を育成する事業者に対して支援を行う。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承及び新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	織職人3人育成	1,500	継続	継続	継続 (見直し)
1-1-2	文化スポーツ課	高砂こども狂言ワークショップ	幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	8回	1,310	1,300,000	年8回実施した。	A	幼稚園、保育園児を対象に、こども狂言ワークショップを実施することができた。	高砂こども狂言ワークショップ	幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	8回	1,300	継続	継続	継続
1-1-2	学校教育課	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	小 400 中 240	小 400,000 中 240,000	謡曲「高砂」の学習を実施した。また、地域の人材を活用し、茶道体験職業体験、地域探検、地域行事への参加、米作り体験などを実施した。	A	各校区の人材を活用し、特色のある学習を実施した。児童生徒興味を持って取り組み、「ふるさと高砂」を考える機会になった。実施率100%	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
1-1-2	生涯学習課	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	0	0	小学生の親子51組102人が参加した	A	募集定数以上の応募の結果抽選となり、参加者は歴史体験を通じた作品づくりの機会を提供できた。	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	0	継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	0	0	9校が参加した。生石へ事務所移転後初めてであったが、資料室見学は近隣小学校1校のみであった。	A	教師対象の事前講習会にも6校の参加があるなど、教師・児童の学習の機会を提供できた。	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	0	継続	継続	継続
1-1-2	子育て支援室(保育所)	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、おまつりごっこをする。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	—	—	—	保育を通して、遊びながら伝統文化を体験できた。	A	目標どおり実施できた。	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、おまつりごっこをする。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	—	—	継続	継続	継続
1-1-2	学校教育課	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、おまつりごっこをする。	伝承遊びやお祭りごっこをとおして豊かな心や意欲を育てる。	各園において実施する。	—	—	各園において、友だちとのつながりを感じながら、ふるさと高砂を愛する心を育んだ。	A	おまつりという共通の話題を通して、ふるさと高砂を思う連帯感を味わった。	子育て支援室へ移管							
1-1-2	学校教育課	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	—	—	俳句、短歌、古文それぞれの教材を使用し授業を行った。	A	学習指導要領に基づき、全学年で伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項の指導を行った。実施率100% 体験することに留まらず定着させることが大切である。	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	—	—	継続	継続	継続
1-1-2	子育て支援室(保育所)	保育園での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身近な伝統文化に触れる。	—	—	—	保育を通して、身近な伝統文化に触れることができた。	A	目標どおり実施できた。	保育園での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身近な伝統文化に触れる。	—	—	継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	放課後子ども教室	放課後や週末等に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・安心して活動できる場の確保	学習の場、体験の場を提供する。	4,142	4,033,526	各小中学校で年間30回以上、計400回、延べ参加人数13,900人が参加した。	A	学習と体験の場を目標通り提供できた。	放課後子ども教室	放課後や週末等に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・安心して活動できる場の確保	4,148	—	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
1-1-2	子育て支援室(保育所)	地域の民話や歌を取り入れた行事	運動会、音楽会、生活発表会等の行事で民話やわらべ歌を取り入れる。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	保育を通して、遊びながら伝統文化を体験できた。	A	目標どおり実施できた。	地域の民話や歌を取り入れた行事	運動会、音楽会、生活発表会等の行事で民話やわらべ歌を取り入れる。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	—	継続	継続	継続
1-1-2	文化スポーツ課 (高砂親月能子ども 仕舞実行委員会)	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂親月能で披露する。	(文化スポーツ課)募集記事を広報に掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂親月能で披露した。	A	(文化スポーツ課)子ども仕舞出演者募集について広報に掲載し、活動を支援することができた。	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂親月能で披露する。	(文化スポーツ課)募集記事を広報に掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	継続	継続	継続	
1-1-3	子育て支援室(子育て支援センター)	保育ボランティア講座	社協と協力し、子育てボランティア講座を実施する。	子育てボランティア講座でわらべ歌や手遊びを学ぶ。	1回5名	—	高校生の参加で子育て親子とのふれあいの中、子育てボランティアとして活動できた。	A	目標どおり実施できた。	保育ボランティア講座	社協と協力し、子育てボランティア講座を実施する。	子育てボランティア講座でわらべ歌や手遊びを学ぶ。	1回5名	—	継続	継続	継続	
1-2-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師	市民講師を募集し、「高砂学」にて講義や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編10回 講座編1回 寺子屋編1回 謡曲編5回	184 (再掲)	150,385	活動編10回、講座編1回、寺子屋編1回、謡曲編5回について、市民講師に講義、指導をもらった。	A	活動編8人、2団体、講座編1人、寺子屋編2団体、謡曲編1人に講師、指導をもらった。ボランティアの指導、協力も得ることができた。	高砂文化教室「高砂学」での講師	市民講師を募集し、「高砂学」にて講義や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編6回 講座編4回 寺子屋編1回 謡曲編5回	65 (再掲)	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
1-2-1	学校教育課	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	小 400 中 240	小 400,000 中 240,000	「謡曲合唱団たかさご」を講師として招聘し、小・中16校で謡曲「高砂」の学習を実施した。	A	市内全小学校に於いて実施した。実施率100%。全校で謡曲高砂の学習が定着した。	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	0	継続	継続	継続
1-2-1	各課	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	0	0	歴史ガイドクラブに依頼し、まち歩き等を通して市内の遺跡等の周知をした。	A	歴史ガイドクラブに依頼し、まち歩き等を通して市内の遺跡等の周知をした。	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	0	継続	継続	継続
1-2-1	生涯学習課	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	197	172,800	3回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議した。	A	指定文化財や保護対象の文化財について、指導を得る機会になっている。	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	263	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)			
1-2-1	中央公民館	市民教養講座(再掲1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170 (再掲)	120,000	市民教養講座を9回実施。高砂市の近代史等歴史文化に関する講座を3回実施し延べ131人の参加があった。	A	講座の周知に努めるとともに、内容の充実を図りたい。	市民教養講座(再掲1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	継続	継続	継続
1-2-1	生涯学習課 (図書館)	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	0	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	継続	継続	継続
1-2-1	生涯学習課 (図書館)	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	—	1,200	700,000	平成28年12月末で退任されたが、14回実施した講座には合計608人の参加者があった。	B	前任者は年度途中で退任されたため。新名誉館長が平成29年6月に着任予定で、9月より講座を実施予定。	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	—	1,200	継続	継続	継続
1-2-1	都市政策課	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活用の推進に努める。	県の制度の利活用の推進のためPRを図る。	要請による	0	0	0件	-	アドバイザーを派遣する必要のある案件がなかった	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活用の推進に努める。	県の制度の利活用の推進のためPRを図る。	要請による	0	継続	継続	継続
1-2-1	文化スポーツ課(東播磨文化団体連合会)										文芸誌「東はりま文化午線」の発行	専門家の知識、経験を活かし文芸冊子を発行する。	市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を提供し、文芸の普及と向上を図る	年1回	(10)	新規	継続	継続
1-2-1	青少年育成課 (高砂市子ども会育成会連絡協議会)	子ども会将棋大会	小学生を対象に将棋大会を実施する。	将棋を通して、思考力、判断力、決断力の向上を図る。	年1回	0	0	小学生33人が参加し、将棋を通じた仲間づくりを行った。	A	小学生が参加し、将棋を通じた仲間づくりを行った。	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当に所管替え							
1-2-1	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当(高砂市子ども会育成会連絡協議会)										子ども会将棋大会	小学生を対象に将棋大会を実施する。	将棋を通して、思考力、判断力、決断力の向上を図る。	年1回	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)				
1-2-1	環境政策課	自然観察会	研究者・専門家により高砂の自然環境に関する観察会を実施する。	第2次環境基本計画策定に際し、市民に高砂の自然に対し関心を持っていただくため。	年3回	30	30	観察会の実施により、市内の自然環境保全のあり方について広く周知することができた。	A	第2次高砂市環境基本計画の策定にあたり、継承していくべき自然環境についての学習機会を設けたことにより、市民の意見を反映した施策を検討することができた。	(高砂文化教室「高砂学」で実施)						廃止	廃止	廃止
1-2-2	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師 (再掲1-2-1)	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編10回 講座編1回 寺子屋編1回 謡曲編5回	184 (再掲)	150,385	活動編10回、講座編1回、寺子屋編1回、謡曲編5回について、市民講師に講義、指導をしてもらった。	A	活動編8人、2団体、講座編1人、寺子屋編2団体、謡曲編1人に講師、指導をしてもらった。ボランティアの指導、協力も得ることができた。	高砂文化教室「高砂学」での講師 (再掲1-2-1)	市民講師を募集し、指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編6回 講座編4回 寺子屋編1回 謡曲編5回	65 (再掲)	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)	
1-2-2	文化スポーツ課 (国際交流)	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣	外国語の翻訳、通訳ボランティアを募集し、依頼により派遣等を行う。	外国籍の方の日常生活の支援や国際交流に関する公的機関の補助を行う。また、庁内や市内各団体の補助を行う。	60件	—	—	医療や教育に関する翻訳、通訳業務(98件)を行った。	A	翻訳ボランティアの調整、派遣により、市内在住の外国人に対し、支援することができた。	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣	外国語の翻訳、通訳ボランティアを募集し、依頼により派遣等を行う。	外国籍の方の日常生活の支援や国際交流に関する公的機関の補助を行う。また、庁内や市内各団体の補助を行う。	60件	—	継続	継続	継続	
1-2-2	市民活動推進課	たかさご万灯祭でのボランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	0	高砂市民ボランティア登録3団体がボランティア活動に参加した。	A	高砂市民ボランティア登録団体が参加することにより、ボランティア活動の推進が図れた。	たかさご万灯祭でのボランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)	
1-2-3	子育て支援室(保育所)	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	地域全体で子育てを行う。	—	—	保育を通じて高齢者をはじめとする地域の異世代の人たちと交流できた。	A	目標どおり実施できた。	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	地域全体で子育てを行う。	—	継続	継続	継続	
1-2-3	学校教育課	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施しふるさと高砂を愛する心を育てる。	伝統や文化に触れる機会を持つ。	—	—	高齢者や地域の人との交流活動として、伝承遊びを活動に取り入れた。	A	伝承遊びを通して高齢者や地域の人との触れ合いを楽しむことができた。	子育て支援室へ移管								

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
1-2-4	学校教育課	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	1,560	1500000	運動部5名、文化部7名の指導者を配置した。	A	茶道・華道、書道、柔道、野球、サッカー、バスケットについて講師を招聘した。全中学校に配置。配置率100%	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	1,560	継続	継続	継続
1-3-1	文化スポーツ課 (文化連盟加盟団体)	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	—	—	市民音楽祭に合唱部が出演した。(1回)	A	市民音楽祭に参加し、発表する場を設けることができた。	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	—	継続	継続	継続
1-3-1	子育て支援室(保育所)	保育活動(音楽会、生活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。	園の行事を通じて、日常的に文化に触れる機会を増やす。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	—	—	園の行事を通じて、日常的に文化に触れることができた。	A	目標どおり実施できた。	保育活動(音楽会、生活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。	園の行事を通じて、日常的に文化に触れる機会を増やす。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	—	継続	継続	継続
1-3-1	学校教育課	保育活動(音楽会、生活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。	音楽や発表会をとおして保護者と地域の人と交流を持つ。	各園で地域の人や保護者を招待する機会を持つ。	—	—	音楽会や生活発表会などの行事を通して遊びの成果を披露した。	A	行事を通して楽しく遊びに取り込む様子を知らせることができた。	子育て支援室へ移管							
1-3-1	子育て支援室(保育所)	各種イベントでの園児の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	—	—	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむことができた。	A	目標どおり実施できた。	各種イベントでの園児の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	—	継続	継続	継続
1-3-1	子育て支援室(保育所)	子育て応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。	市内の就学前の子ども達にふるさとを知り、体で表現する機会を与える。	高砂の歴史、文化や地域の魅力を保護者と共に学び、子育てを応援する。	350	316	フェアを通じて市内の就学前の子ども達にふるさとを知り、体で表現する機会を与える。	A	目標どおり実施できた。	子育て応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。	市内の就学前の子ども達にふるさとを知り、体で表現する機会を与える。	高砂の歴史、文化や地域の魅力を保護者と共に学び、子育てを応援する。	280	未定	未定	未定
1-3-1	学校教育課	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	181	180,700	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を実施した。	A	各学校に於いて芸術鑑賞会、音楽会を実施した。教育美術展には全小中学校が参加した。出品数約800点	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	196	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
1-3-1	学校教育課	合唱コンクール、文化祭	中学校において、合唱コンクール、文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高める。	文化祭や合唱コンクールを行う。	中 240	240,000	計画どおり文化祭や合唱コンクールを実施した。	A	各校で工夫し、魅力ある文化祭を実施できた。	合唱コンクール、文化祭	中学校において、合唱コンクール、文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高める。	文化祭や合唱コンクールを行う。	0	継続	継続	継続
1-3-1	消防(予防課)	防火ポスター	ポスターの募集を行う。	火災予防啓発	各小学校 10点・計 100点	103	97,048	市内小学校で348点の応募があり各小学校及び消防本部で選考し、消防長、教育長、防火協会長賞の各1点選ばれ、入選、佳作それぞれ10点が選ばれました。	A	優秀な作品を表彰するとともにアスバにて掲示し、また、原画としてポスターに採用したことで火災予防啓発ができた。	防火ポスター	ポスターの募集を行う。	火災予防啓発	各小学校 10点・計 100点	104	継続	継続	継続
1-3-1	まちづくり(管理課)	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	交通事故 防止	19	19,000	交通安全ポスターを作成することにより、交通安全意識の向上につながることができた。	A	市内小学校4~6年生の作品を募集し、入選38作品中入賞8作品を表彰した。	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	交通事故 防止	19	継続	継続	継続
1-3-1	まちづくり(建設課)	花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年1回	250	208,088	年1回実施し、2,084点の出品があった。	A	写生を通じて花や緑への関心を高めることができた。	花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年1回	250	継続	継続	継続
1-3-1	選挙管理委員会	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	13	10,580	市内小中学校から247点の応募があった。	A	児童、生徒の選挙に対する関心が高まった。	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	16	継続	継続	継続
1-3-1	文化スポーツ課(高砂マラソン大会実行委員会)	高砂マラソンポスター	ポスターの募集を行う。	高砂マラソン大会の広報	年1回	—	—	市内各小学より278点の応募があり、実行委員会で選考し、1点が高砂マラソン大会のポスターとして採用された。	A	高砂マラソン大会を小学生とその保護者にも広報することができた。	高砂マラソンポスター	ポスターの募集を行う。	高砂マラソン大会の広報	年1回	—	未定	未定	未定
1-3-1	文化スポーツ課	市美術展ポスター	ポスターの募集を行う。	市美術展の広報	年1回	5	0	市内各高等学校から1点の応募があった。	A	高砂市美術展を市内高等学校にも広報することができた。	市美術展ポスター	ポスターの募集を行う。	市美術展の広報	年1回	5	継続	廃止	廃止
1-3-2		1-1-2									1-1-2							
1-3-3	子育て支援室(子育て支援センター)	未就園児親子サークル活動	体験保育らんらんやすこやかグループ活動を行う。	サークル活動の中でわらべ歌や手遊びを行う。	7グループ 活動	0	0	子育てグループ活動を通じて仲間づくり、サークル作りができた。	A	目標どおり実施できた。	未就園児親子サークル活動	体験保育らんらんやすこやかグループ活動を行う。	サークル活動の中でわらべ歌や手遊びを行う。	7グループ 活動	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
1-3-3	子育て支援室 (子育て支援センター)	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各事業の中で季節行事や遊びを取り入れて実施する。	サークル交流会5回	0	0	子育て支援センターの各事業を実施することにより、季節の行事や遊びを学べた。	A	目標どおり実施できた。	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各事業の中で季節行事や遊びを取り入れて実施する。	サークル交流会5回	0	継続	継続	継続
1-3-4	子育て支援室 (子育て支援センター)	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームで絵本に親しみ、昔話も取り入れる。	年間24回	0	0	親子で絵本に親しむ機会を作り、愛着づくりの中で昔話も取り入れた。	A	目標どおり実施できた。	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームで絵本に親しみ、昔話も取り入れる。	年間24回	0	継続	継続	継続
1-3-5	文化スポーツ課	ラトローブ市との姉妹都市交流	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市から親善大使を受け入れ、交流する。	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高める。	10名	1,300	981,764	親善大使を受入れ、ラトローブ市と友好親善を深めることができた。	A	親善大使を受入れ、スポーツを通して友好親善を深めることができ、国際交流に関心を高めることができた。	ラトローブ市との姉妹都市交流	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市へ親善大使を派遣し、交流する。	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高める。	8名	3,000	継続	継続	継続
1-3-5	学校教育課	ALTの招聘 ※ALT:外国語授業の補助を行う外国語指導助手(Assistant of Language Teacher)の略語。	英語圏内からALTを招聘し、各小中学校で授業や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	31,364	30,487,425	計画どおり、小中学校にそれぞれ配置できた。	A	小学校と中学校に6名の講師を配置した。児童・生徒は英語に興味を持ち英語学習に取り組んだ。	ALTの招聘 ※ALT:外国語授業の補助を行う外国語指導助手(Assistant of Language Teacher)の略語。	英語圏内からALTを招聘し、各小中学校で授業や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	31,361	継続	継続	継続
1-3-5	文化スポーツ課 (国際交流)	ALTの招聘に関する支援 ※ALT:外国語授業の補助を行う外国語指導助手(Assistant of Language Teacher)の略語。	ラトローブ市からALTを招聘するにあたり、教育委員会の支援を行う。	外国語教育の充実及び異文化に対する理解や関心を高めるための支援を行う。	1名	—	—	ラトローブ市から1名のALT(英語指導助手)の受入に関する各種契約事務の通訳等を行った。	A	ラトローブ市からALTを招聘するにあたり、教育委員会の支援を行うことができた。	ALTの招聘に関する支援 ※ALT:外国語授業の補助を行う外国語指導助手(Assistant of Language Teacher)の略語。	ラトローブ市からALTを招聘するにあたり、教育委員会の支援を行う。	外国語教育の充実及び異文化に対する理解や関心を高めるための支援を行う。	1名	—	継続	継続	継続
1-3-5	文化スポーツ課 (国際交流)	トライやるウィークでの生徒受け入れ	市内中学校より生徒を受け入れ、国際交流の仕事について学ぶ機会を提供する。	国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高める。	2名	—	—	中学生2名を受け入れた。	A	中学生2名を受け入れ、国際交流の仕事学ぶ機会を提供できた。	トライやるウィークでの生徒受け入れ	市内中学校より生徒を受け入れ、国際交流の仕事について学ぶ機会を提供する。	国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高める。	2名	—	継続	継続	継続
1-3-5	文化スポーツ課 (国際交流)	子どもインターナショナルデイキャンプ (播磨町・稲美町との合同事業)	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもやALTと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10名	(35)	(19,028)	他地域の子どもやALTと共にキャンプを実施することができた。	A	19名の参加があり、他地域の子どもやALTとともにキャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供できた。	子どもインターナショナルデイキャンプ (播磨町・稲美町との合同事業)	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもやALTと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10名	(55)	継続	継続	継続
1-3-6	文化スポーツ課 (スポーツ少年団)	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回	—	—	月2回実施し、陸上のほか和風作り等、文化活動も行った。	A	伝承遊びほかさまざまな活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることができた。	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回	—	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)			
1-3-7	生涯学習課	放課後子ども教室	放課後や週末等に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・安心して活動できる場の確保	学習の場、体験の場を提供する。	4,142	4,033,526	各小学校で年間30回以上、計400回、延べ参加人数13,900人が参加した。	A	学習と体験の場を目標通り提供できた。	放課後子ども教室	放課後や週末等に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、文化活動等を通して地域住民との交流を図る。	子どもが安全・安心して活動できる場の確保	学習の場、体験の場を提供する。	4,148	継続	継続	継続
1-3-7	都市政策課	まちづくり学習 (再掲1-1-2)	総合的な学習の時間においてまちづくり学習を行う。	まちづくり学習の推進を図る。	依頼に応じて	0	0	0件	C	依頼がなかった。	まちづくり学習 (再掲1-1-2)	総合的な学習の時間においてまちづくり学習を行う。	まちづくり学習の推進を図る。	依頼に応じて	0	継続	継続	継続
1-3-7	生涯学習課	まちづくり学習 (再掲1-1-2)	総合的な学習の時間においてまちづくり学習を行う。	まちづくり学習の推進を図る。	依頼に応じて	0	0	実施できなかった	C	実施する機会がなかった						廃止	廃止	廃止
1-3-7	各公民館	ふれあい広場	地域の子どもの対象として絵画教室、書道教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	—	110	91,000	ボランティア講師の協力を得、計23回実施した。	A	講座の周知に努めるとともに、内容の充実を図る。	ふれあい広場	地域の子どもの対象として絵画教室、書道教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	—	110	継続	継続	継続
1-3-7	生涯学習課 (図書館)	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	継続 (拡充)	継続 (拡充)	継続 (拡充)
1-3-7	青少年育成課 (高砂市子ども育成会連絡協議会)	子ども会リーダー育成 研修会 (再掲1-3-6)	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年3回	0	0	延べ人数小学生122人、中学生9人が参加し、体験活動(屋台運営等)を通して交流を深めた。	A	小学生、中学生が参加し、体験活動を通じて交流を深めた。	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当に 所管替え							
1-3-7	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当 (高砂市子ども育成会連絡協議会)										子ども会リーダー育成 研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年3回	0	継続	継続	継続
1-3-7	青少年育成課(各地区青少年健全育成協議会)	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	異世代交流事業として三世代ふれあいまつり(とんど等)を実施した。	A	異世代交流事業を実施した。	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当に 所管替え							

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
2-1-3	生涯学習課	申義堂、旧入江家の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家年1回公開 申義堂土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	2,783	6,548,889	申義堂は年間2,124人が見学した。 旧入江家住宅は、410人の見学参加があり、保存修理工事基本計画を作成した。	S	旧入江家住宅は、修理工事基本設計を行い、具体的な修理方法や期間・概算予算を明確にすることができ、修理計画の推進に具体性をもたせることができた。	申義堂、旧入江家の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家年1回公開 申義堂土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	2,780	継続	継続	継続
2-1-4	学校教育課	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施する。	小 400 中 240	小 400000 中 240000	工業松右衛門の冊子を活用し、高砂ゆかりの人物の学習を実施した。	A	ふるさと高砂を愛する心を育てる一助になった。	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施する。	0	継続	継続	継続
2-1-5	文化スポーツ課	高砂ゆかりの人物の生誕・没後記念事業	記念事業は無以下の事業を実施及び支援する。 ①高砂文化教室「高砂学」活動編の実施(山片蟠桃・宮本武蔵・伊織) ②文化まつり事業において、佐々木すぐるを顕彰する事業を支援する。	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	各ゆかりの人物について顕彰する事業を実施する。	①5 ②0	①3,240 ②0	①高砂文化教室「高砂学」活動編において、山片蟠桃、宮本武蔵・伊織に関する講義を行った。 ②市民音楽祭において、佐々木すぐるの展示を行った。	A	高砂ゆかりの人物を顕彰する事業の実施、活動団体の紹介等を行うことができた。	高砂ゆかりの人物の生誕・没後記念事業	記念事業は無以下の事業を実施及び支援する。 ①高砂文化教室「高砂学」講座編(山片蟠桃・佐々木すぐる、大西唯次、森はな)、活動編(宮本武蔵・伊織)の実施 ②文化まつり事業において、佐々木すぐるを顕彰する事業を支援する。	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	各ゆかりの人物について顕彰する事業を実施する。	①5 ②0	継続	継続	継続
2-1-5	総務課	電話待受BGM	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	0	0	佐々木すぐる氏の顕彰に寄与した。	A	事業を継続する。	電話待受BGM	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	0	継続	継続	継続
2-1-5	総務課	庁内BGM	昼休み時間に「月の沙漠」などの童謡をBGMで流す。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を流す。	0	0	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の曲を職員や来庁者にアピールできている。	A	事業を継続する。	庁内BGM	昼休み時間に「月の沙漠」などの童謡をBGMで流す。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を流す。	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
2-1-5	青少年補導センター	子ども見守り放送	小学生低学年児童の下校時間に合わせて、月の沙漠のメロディを防災行政無線で放送し、見守り活動時刻を知らせる。	児童の見守り活動時刻を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	0	0	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送した。	A	本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰した。	青少年センターに所管替え							
2-1-5	青少年センター										子ども見守り放送	小学生低学年児童の下校時間に合わせて、月の沙漠のメロディを防災行政無線で放送し、見守り活動時刻を知らせる。	児童の見守り活動時刻を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	0	継続	継続	継続
2-2-1	総務課(市史編さん)	市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集	2,595	2,552,268	歴史的資料の保存、整理が一部できていない。	B	歴史的資料について知識を有する者が1人しかおらず、体系的に整理、活用できるところまで至っていない。	生涯学習課へ移管							
2-2-1	生涯学習課										市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集	0	継続	継続	継続
2-2-2	総務課(市史編さん)	高砂市史刊行事業	現在刊行中の高砂市史のうち第七巻の刊行をする。	市の歴史を正しく紐解き内外に発信していくため、市史を計画的に刊行する。	市史第七巻の刊行	—	2,552,268	歴史的資料の保存、整理が一部できていない。	B	歴史的資料について知識を有する者が1人しかおらず、体系的に整理、活用できるところまで至っていない。	生涯学習課へ移管							
2-2-2	生涯学習課										高砂市史刊行事業	現在刊行中の高砂市史のうち第七巻の刊行をする。	市の歴史を正しく紐解き内外に発信していくため、市史を計画的に刊行する。	市史第七巻の刊行	—	継続	継続	継続
2-2-3	生涯学習課	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	0	0	新指定がなかったため、案内板は設置しなかった。	C	新指定があれば、対応する。	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
2-2-3	文化スポーツ課	ふるさと文化財案内板 (標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)を設置する。また、案内板の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	広報、ホームページで周知する。	0	0	新指定がなかったため、案内板は設置しなかった。	—	—	ふるさと文化財案内板 (標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)を設置する。また、案内板の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	広報、ホームページで周知する。	0	継続	継続	継続
2-2-3	都市政策課	高砂町サイン	高砂町内に竜山石を使用した案内板を設置する。	案内板(サイン)を設置することにより、歴史、文化の周知を行い、後世へ継承する。	3基	1,927	1,726,142	3基(河合耆三郎、栄町浴場、旧高砂樋門跡)設置	A	案内板(サイン)3基を設置した。						廃止 (計画完了)		
2-2-4	都市政策課	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	景観まちづくりを推進する。	届出に応じて	19	18700	15件	A	届出に対し随時処理した	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	景観まちづくりを推進する。	届出に応じて	19	継続	継続	継続
2-2-5		2-1-3									2-1-3							
2-2-6	文化スポーツ課 (スポーツクラブ21)	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	スポーツクラブ21が伊保南地区において交流ウォーキングを実施した。(1回)	A	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施することができた。	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	継続	継続	継続
2-2-6	都市政策課	あらい浜風公園夕陽の写真展	夕陽の写真展を実施する。	夕陽の写真を募集し、あらい浜風公園のPRを図る。	年1回	1,927 (再掲)	1,726,142	1回実施し、11点の応募があった。	A	目標通り実施						廃止	廃止	廃止
2-2-7	生涯学習課	文化資源(石の宝殿・竜山石切場)の保存、活用	国指定史跡の保存活用計画を策定し、文化財の保存活用に向けた取り組みの基本指針とする。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡保存活用計画の策定	2265	2,216,412	史跡保存活用計画を策定した。	S	国史跡の保存と活用の方針等を示すことができ、今後の史跡整備事業の実施に向けて基本的な考え方を整理することができた。	文化資源(石の宝殿・竜山石切場)の保存、活用	史跡保存活用計画に基づき、文化財の保存活用を図るため、整備計画を策定する。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡保存整備計画の策定	4,733	継続	継続	継続
2-2-7	生涯学習課	工業松右衛門旧宅保存整備事業	市指定史跡の工業松右衛門旧宅を保存整備するための実施設計を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全するため、実施設計において、具体的な改修方法などの事業費を積算する。	—	7,796	40,887,340	保存整備工事の実施設計を作成し、I期工事を実施した。	A	老朽化の著しい文化財建造物の保存修理を実施し、文化財の活用に向けて取り組むことができた。	工業松右衛門旧宅保存整備事業	市指定史跡の工業松右衛門旧宅を保存整備するための改修を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全する。	—	140,398	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
2-2-7	産業振興課	日本三奇観光パートナーシップ	日本三奇観光パートナーシップ協定を締結した塩竈市、高野町、高砂市の観光協会が連携し、観光PRを行う。	3観光協会が連携した取組みを行うことにより日本三奇(宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮城県高野町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」)をPRする。	—	1,900	1,900,000	東京スカイツリーの全国観光PRブースにおいて、ポスターの展示やパンフレットの配布を行い日本三奇をPRした。(平成28年7月2～3日)	A	日本三奇のPRが図れた。生石社来場者が前年度比約8%増加した。	日本三奇観光パートナーシップ	日本三奇観光パートナーシップ協定を締結した塩竈市、高野町、高砂市の観光協会が連携し、観光PRを行う。	3観光協会が連携した取組みを行うことにより日本三奇(宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮城県高野町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」)をPRする。	—	20,000	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
2-2-7	文化スポーツ課	謡曲「高砂」のCD配付	市民課窓口において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	420件	96	94,800	市民課窓口婚姻届を提出した方に謡曲「高砂」のCDを247件配付した。市美術展入賞者46人など、イベントにおいて謡曲CDを配布した。	C	謡曲「高砂」のPRができたが、目標を達成できなかった。	謡曲「高砂」のCD配付	市民課窓口において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	420件	76	継続	継続	継続
2-2-7	消防(総務課)	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	1階は水防倉庫として使用し、2階は消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、国の文化財として登録をする。	400	107,932	旧庁舎を昭和10年の建築当時に復元することで国の文化財として登録された。毎週土、日曜日の年間94回開館したことで726人の来館者があった。	B	1年を通して毎月8回開館したが、万灯祭以外は来館者は低迷している。建築当時に改修したことで、国の文化財として登録されたことは評価できる。	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	249	継続	継続	継続	
2-2-8	文化スポーツ課 (謡曲「高砂」普及委員会)	謡曲「高砂」普及委員会	・たかさご万灯祭での謡曲発表会の開催 ・謡曲「高砂」のCDの制作、販売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」として根付かせる礎を醸成する。	年5回	—	—	年4回開催した。	A	謡曲「高砂」を普及させるための事業等について協議することができた。	謡曲「高砂」普及の会	・謡曲「高砂」の普及について協議する。 ・謡曲「高砂」のCDの制作、販売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」として根付かせる礎を醸成する。	謡曲「高砂」の普及	—	継続	継続	継続
2-2-8	産業振興課 (アートタウンプロジェクト委員会)	アートタウンプロジェクト委員会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。 ・文化財や文化資源の利活用について協議する。	空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行い、まちの活性化につなげる。	月1回開催	—	—	ATPの部会に参加し、空き家、空き店舗に関する情報交換を行った。	A	空き家、空き店舗に関する情報交換を行うことができた。	アートタウンプロジェクト委員会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。 ・文化財や文化資源の利活用について協議する。	空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行い、まちの活性化につなげる。	月1回開催	—	継続 (見直し)	継続 (見直し)	未定
2-3-1		1-1-1									1-1-1							
2-3-2		2-1-3									2-1-3							
2-3-3		2-1-4									2-1-4							

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
2-3-4	文化会館	能楽講座 (再掲1-1-1)	能楽(囃子)を学ぶ 教室を開催する。	能楽に触れる機会 を提供し、関心を 高める。	一般対象 全5回	—	—	「お囃子」体験 教室を1回開催 し、9人の参加 者があった。	B	参加者が能楽に触 れる機会を設ける ことができた。	能楽講座 (再掲1-1-1)	能楽を学ぶ教室を開 催する。	能楽に触れる機会 を提供し、関心を 高める。	能楽の関 心を高め る。	—	未定	未定	未定
2-3-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂 学」謡曲編	市民講師による謡 曲教室を開催す る。	市民の謡曲「高 砂」への関心を高 め、より多くの人が 謡えるようにする。	5回	3 (再掲)	2,000	謡曲編を5回実 施し、29人が参 加した。	A	市民の謡曲「高砂」 への関心が高ま り、より多くの人が 謡えるようになった。	高砂文化教室「高砂 学」謡曲編	市民講師による謡 曲教室を開催する。	市民の謡曲「高 砂」への関心を高 め、より多くの人が 謡えるようにする。	5回	4 (再掲)	継続	継続	継続
3-1-2	文化スポーツ課	高砂市美術展	高砂市美術展を開 催する。	文化作品を発表す る場と、鑑賞する 機会を設ける。	300点	3,399	2,868,501	228人から作品 出品があり、 172点を会場に 展示した。3日 間で1,788人の 来場者があっ た。	B	目標の出品数を達 成できなかった。	高砂市美術展	高砂市美術展を開 催する。	文化作品を発表す る場と、鑑賞する 機会を設ける。	300点	3,167	継続	継続	継続
3-1-2	文化スポーツ課 (文化連盟加盟団 体)	文化まつり事業	文化連盟加盟団体 が文化まつり事業 を実施する。	それぞれの団体 の活動を発表する ことにより、文化を 育て、伝承してい く。	16団体	1,972	1,490,980	16団体が文化 まつり事業を実 施した。	A	各団体が文化まつ り事業を実施し、日 頃の活動の成果を 発表することがで きた。	文化まつり事業	文化連盟加盟団体 が文化まつり事業 を実施する。	それぞれの団体 の活動を発表する ことにより、文化を 育て、伝承してい く。	16団体	1,892	継続	継続	継続
3-1-3	市民活動推進課	市民ギャラリー「あい ぼっと」の活用	本庁舎1階市民室 の一部を活動の発 表や展示の場とし て提供する。	市民の文化芸術 活動や市民活動 の向上を図る	24団体	0	0	29団体が文化 芸術活動や市 民活動の場と して活用した。	A	年間通して展示の 場を提供し、市民 の文化芸術活動 や市民活動の向上 に寄与した。	市民ギャラリー「あい ぼっと」の活用	本庁舎1階市民室 の一部を活動の発表 や展示の場として 提供する。	市民の文化芸術 活動や市民活動 の向上を図る	24団体	0	継続	継続	継続
3-1-3	文化スポーツ課	文化会館展示スペ ースの活用	展示スペースを 活用し、作品展示 や高砂ゆかりの 人物の紹介を行 う。	空スペースを 作品展示等の スペースとして 有効活用する。	3件	0	0	文化会館の 展示スペース を活用し、高砂 学の家内や、文 化まつり事業 などの文化事 業の展示を行 った。	A	空きスペースを 有効活用する ことができた。	文化会館展示スペ ースの活用	展示スペースを 活用し、作品 展示や高砂 ゆかりの人物 の紹介を行 う。	空スペースを 作品展示等の スペースとし て有効活用 する。	3件	0	継続	継続	継続
3-1-3	各公民館	作品展示スペース の設置、活用	各公民館で作品 を展示する。	作品展示により、 地域の人に公民 館グループ活動 の理解を深め、 交流を図る。	各公民館 年12回	0	0	各公民館の 作品を年12回 展示した。	A	より広く地域の人 に対し、グル ープ活動の理 解を深める ため展示方法 など、検討す る。	作品展示スペース の設置、活用	各公民館で作品 を展示する。	作品展示により、 地域の人に公民 館グループ活動 の理解を深め、 交流を図る。	各公民館 年12回	0	継続	継続	継続
3-1-3	未来戦略推進室 (男女共同参画セ ンター)	男女共同参画セン ターの活用	市民グループ(エ ッセイグループ) の活動支援及び 場所の提供を行 う。	男女共同参画セ ンター市民グル ープの育成を推 進する。	市民グ ループの 活動支援 のため開 催場所の 提供を行 う。	0	0	毎月1回、開 催場所の提供 を行った。	A	開催場所の提供 を行うことによ り、積極的な グループ活動 が行われ支援 につながった。	男女共同参画セン ターの活用	市民グループ(エ ッセイグループ) の活動支援及び 場所の提供を 行う。	男女共同参画セ ンター市民グル ープの育成を推 進する。	市民グ ループの 活動支援 のため開 催場所の 提供を行 う。	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
3-1-4	文化スポーツ課	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	0	各種文化関係団体の福祉施設への訪問があったが、支援の問い合わせはなかった。	B	文化関係団体の紹介をすることができず、目標を達成できなかった。	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	継続	継続	継続
3-1-4	子育て支援室(保育所)	県民交流広場での作品展示	米田保育園の園児が作品を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場に利用する。	—	—	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場として有効に利用できた。	A	目標どおり実施できた。	県民交流広場での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場に利用する。	—	継続	継続	継続
3-1-4	市民病院	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家族の方に癒しを提供すること。	年3回実施	0	0	予定どおり、年3回実施した。 ※7/8、12/22、3/24	A	実施した3回全てで、用意した座席数分の参加者があった。	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家族の方に癒しを提供すること。	年3回実施	0	継続	継続	継続
3-1-4	生涯学習課	申義堂、旧入江家の活用 (再掲2-1-3)	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通して、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家年1回公開 申義堂土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	2,783 (再掲)	6,548,889	申義堂は年間2,124人が見学した。 旧入江家住宅は、410人の見学参加があり、保存修理工事基本計画を作成した。	S	旧入江家住宅は、修理工事基本設計を行い、具体的な修理方法や期間・概算予算を明確にすることができ、修理計画の推進に具体性をもたせることができるようになった。	申義堂、旧入江家の活用 (再掲2-1-3)	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入江家年1回公開 申義堂土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	2,780	継続	継続	継続
3-1-4	生涯学習課	図書館運営管理事業 (再掲1-2-1)	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	—	1,200 (再掲)	700,000	平成28年12月末で退任されたが、14回実施した各講座は608人の参加者があった。	B	前任者は年度途中で退任されたため、新名誉館長が平成29年6月に着任予定で、9月より講座を実施予定。	図書館運営管理事業 (再掲1-2-1)	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	—	1,200	継続	継続	継続
3-1-4	文化スポーツ課	高砂市美術展 (再掲3-1-2)	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	300点	3,399 (再掲)	2,868,501	228人からの作品出品があり、172点を会場に展示した。3日間で1,788人の来場者があった。	C	目標の出品数を達成できなかった。	高砂市美術展 (再掲3-1-2)	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	300点	3,167 (再掲)	継続	継続	継続
3-1-4	産業振興課	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	0	0	「万灯祭」開催時、企業の敷地や市の公共施設を活用した。	A	企業の施設や公共施設を活用したイベント等の開催を行うことができた。	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
3-1-5	文化スポーツ課	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	2回	0	0	文化団体を紹介する機会がなかった。	C	団体からの申請がなかった。目標を達成できなかった。	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	2回	0	継続	継続	継続
3-1-5	各公民館	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	各公民館において、公民館まつりを実施した。	A	各公民館において、登録グループの発表や作品展示によりグループ間、並びに地域との交流を図れた。	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	継続	継続	継続
3-1-6		1-3-5									1-3-5							
3-1-7	中央公民館	市民教養講座 (再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170 (再掲)	120,000	市民教養講座を9回実施、高砂市の近代史等歴史文化に関する講座を3回実施し延べ131人の参加があった。	A	講座の周知に努めるとともに、内容の充実を図りたい。	市民教養講座 (再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化関係の回数は未定	170	継続	継続	継続
3-1-7	教育センター	高齢者大学での講座 (再掲1-1-1)	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	100 (再掲)	80,000	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を11回実施した。	A	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る学習を実施した。	高齢者大学での講座 (再掲1-1-1)	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に係るカリキュラムを実施する。	100	継続	継続	継続
3-1-7	美化センター	リサイクル啓発講座	「サンドブラスト教室」や「ステンドグラス教室」等を開催する。	各種体験学習・工房に参加・体験することを通じて、ごみ減量化・再資源化に対する意識の向上を図る。	よりリサイクル啓発につながる受講内容の充実	651	408,831	予定通り開催した。	B	予定通り開催した。定員220人に対し、受講者78人であった。平成29年度～33年度は、広域ごみ処理施設建設のため、中止する。平成34年度以降については今後検討予定。						廃止	廃止	廃止
3-1-8	産業振興課 (たかさご万灯祭実行委員会)	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。来場者約53,000人(9/17・18開催。雨天のため18日は部分開催)	A	約53,000人が来場し高砂町の景観のPRが図れた。	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	20,000 (再掲)	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)				
3-1-8	産業振興課 都市政策課	SEA SONIC	平成28年度は実施を見送り、平成29年春の開催を目指す。	あらい浜風公園を若者音楽のメッカとなるよう推進する。	—	0	0	平成28年度は実施を見送り、次年度以降の開催について協議したが開催は難しい状況となった。	C	平成28年度は開催を見送った。平成29年度以降は運営・費用面から開催が難しいため廃止する。							廃止	廃止	廃止
3-1-9	子育て支援室(保育所)	企業主催の芋掘り	保・幼・小・児童学園が合同で、芋の苗植えや収穫を体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	地域企業とタイアップした芋ほりや収穫体験などの行事を通じて文化活動を推進できた。	A	目標どおり実施できた。	企業主催の芋掘り	保・幼・小・児童学園が合同で、芋の苗植えや収穫を体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	継続	継続	継続
3-1-9	学校教育課	企業主催行事への参加	保・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	企業の近隣の保幼小学校が参加した。	A	ものづくり体験、工場見学、食育体験、店舗見学など地域企業が主催する行事に参加した。実施校数16校	企業主催行事への参加	保・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	継続	継続	継続
3-1-10	文化スポーツ課 各公民館	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をし、周知の機会を提供する。	随時	0	0	市内の文化施設など、活動・発表の場について、ホームページ等で紹介をした。	A	文化会館、文化保健センターの紹介をすることができた。	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をし、周知の機会を提供する。	随時	0	0	継続	継続	継続
3-1-10	文化スポーツ課	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	市民ギャラリーの紹介をした。	B	市民ギャラリーの紹介はできたが、新たに調査をすることができなかった。	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	継続	継続	継続
3-2-1	文化スポーツ課	広報たかさごへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	45件	0	0	広報たかさごにイベント情報(案内・報告)を45件掲載した。	A	広報たかさごにより、情報発信することができた。	広報たかさごへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	45件	0	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
3-2-1	文化スポーツ課	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	掲載件数 25件	0	0	ホームページにイベント情報(案内・報告)を30件掲載した。	A	文化スポーツに関するイベントや講座の募集、実施報告をすることができた。	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	掲載件数 25件	0	継続	継続	継続
3-2-1	広報広聴担当	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	ホームページアクセス数 470,000件 フェイスブック登録者 1,500件	0	0	毎日、フェイスブックへ最新の情報を発信し市のPRに努めた。また、キービジュアルやバナーを利用してイベント案内などの発信により、多くの参加者を募った。(ホームページアクセス数407,513件 フェイスブック登録者1,664件)	B	最新情報にアクセスしやすいホームページの運用に努め、今後もタイムリーな情報更新・アクセスしやすいホームページ作りを行う。	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	ホームページアクセス数 470,000件 フェイスブック登録者 1,500件	0	継続	継続	継続
3-2-2	文化スポーツ課 (国際交流)	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	0	0	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載した。	A	イベント情報を掲載することにより参加者が増えた。	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	0	継続	継続	継続
3-2-3	文化スポーツ課	各新聞社、BANBANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	0	0	広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。	A	提供したイベントが新聞に掲載されたり、BANBANテレビで放映された。	各新聞社、BANBANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	0	継続	継続	継続
3-2-4	文化スポーツ課	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	—	—	ポスター展示やチラシ配布を行った。	A	情報提供することにより、情報の周知を図った。	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	—	継続	継続	継続
3-2-4	文化スポーツ課	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	0	0	イベント情報など各種資料を作成し、協会会員や市内関係各所に配布した。	A	情報提供することにより、情報の周知を図った。	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	0	継続	継続	継続
3-2-5	文化スポーツ課 (国際交流)	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	(100)	(31,537)	年4回通信を発行し、協会会員や市内関係各所に配布した。	A	年4回通信を発行し、国際交流協会の活動状況を知ることができた。	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	(50)	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・実績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
3-2-5	産業振興課 (観光協会)	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1~2回発行	1,900 (再掲)	1,900,000 (再掲)	観光協会と連携し、情報誌を発行した。(年1回発行)また、県内道の駅、山陽沿線駅などに設置した。	A	観光情報誌を発行し、市内の情報をも市内外に広く発信した。	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1~2回発行	1,500	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
3-2-5	都市政策課	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。	瓦版第10号の発行	1,927 (再掲)	1,726,142	瓦版第10号を発行した。	A	瓦版第10号を発行した。	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。	瓦版第11号の発行	761	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
3-2-5	都市政策課	高砂堀川再発見地図	再発見地図を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	再発見地図を配布し、活動等をPRする。	随時	1,927 (再掲)	1,726,142	再発見地図を更新し配布した。	A	再発見地図を更新し配布した。	高砂堀川再発見地図	再発見地図を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	再発見地図を配布し、活動等をPRする。	随時	761 (再掲)	継続	継続	継続
3-2-6		3-1-10									3-1-10							
3-2-7	文化スポーツ課	活動団体(個人)の情報収集	各種イベント等とおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	—	0	0	新聞やインターネット、文化に関する会議などで情報収集をした。	A	情報は課内で閲覧し、資料として保管し活用した。	活動団体(個人)の情報収集	各種イベント等とおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	—	0	継続	継続	継続
3-2-8	生涯学習課	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	0	団体間の連絡調整の機会は0回であった	C	団体と個別の情報提供や情報共有を行うことができたが、団体間の連絡調整の機会を設けることができなかった	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
3-3-1	文化スポーツ課	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	—	0	0	連絡調整等実施できなかった。各種文化関係団体等の行政文化活動への支援や協力、連携に努める。	C	連絡調整等実施できなかった。	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	—	0	継続	継続	継続
3-3-1	文化スポーツ課	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	2回	240	217,640	審議会を開催し、文化事業の進捗状況等について審議した。	A	年に2回開催することができた。	高砂市文化振興審議会	文化振興基本方針の検討と見直しを行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	3回	617	継続	継続	継続
3-3-1	生涯学習課	文化財審議委員会 (再掲1-2-1)	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	197 (再掲)	172,800	3回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議した。	A	指定文化財や保護対象の文化財について、指導を得る機会をになっている。	文化財審議委員会 (再掲1-2-1)	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	263	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
3-3-2	文化スポーツ課	文化連盟等への補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	16団体	792	704,000	文化連盟加盟団体(16団体)が行う事業に対し、補助金を交付した。	A	補助金を交付することにより、文化連盟事業を支援した。	文化連盟等への補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	16団体	792	継続	継続	継続
3-3-2	文化スポーツ課 (文化会館)	文化会館、文化保健センターの優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	16事業	1,180	786,980	文化連盟加盟団体の実施する16事業について、文化会館等の優先利用、利用料金の減免、施設予約の調整等を行った。	A	文化会館等の優先利用等を行うことができた。	文化会館、文化保健センターの優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	16事業	1,100	継続	継続	継続
3-3-2	市民活動推進課	市民提案型地域協働推進事業「夢のシロ」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	予算の範囲内で多くの団体に活用してもらう。	1,000	1,000	5事業(5団体)に補助金を交付した。	A	補助金を交付して、市民が自主的に行う公益事業活動を支援することにより、市民活動の活性化が図られた。	市民提案型地域協働推進事業「夢のシロ」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	予算の範囲内で多くの団体に活用してもらう。	1,000	継続	継続	継続
3-3-2	資産税課	文化財の固定資産税及び都市計画税の減免	文化財に指定された建築物の税を減免する。	税の減免により文化財の保護活動を支援する。	—	—	—	該当なし。	—	—	文化財の固定資産税及び都市計画税の減免	文化財に指定された建築物の税を減免する。	税の減免により文化財の保護活動を支援する。	—	—	継続	継続	継続
3-3-2	各公民館	公民館使用料の減免	公民館登録グループ、学校等の使用料を減免する。	使用料を減免することにより、各使用団体の負担軽減を図り、利用の促進をする。	10,000件	0	0	9,855件使用料を減免した。	A	使用料を減免することにより、各使用団体の負担軽減を図り、利用の促進も図れた。	公民館使用料の減免	公民館登録グループ、学校等の使用料を減免する。	使用料を減免することにより、各使用団体の負担軽減を図り、利用の促進をする。	10,000件	0	継続	継続	継続
3-3-2	生涯学習課 (文化遺産活用観光振興・地域活性化事業実行委員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	—	0	0	文化庁補助事業を実施した団体は33団体あった。	A	祭礼などの伝統文化を支援する国事業の申請事務等を行った。	文化遺産を活かした地域活性化事業	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	—	0	未定	未定	未定
3-3-3	総務課	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて	0	0	承認件数 142件	—	—	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
3-3-3	生涯学習課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	0	133件承認	—	—	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	継続	継続	継続
3-3-3	文化スポーツ課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	0	後援申請の案内を行った。	A	文化連盟加盟団体や来庁者に案内した。	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	継続	継続	継続
3-3-4	文化スポーツ課	文化会館・文化保健センターの施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①ガス配管改修工事、洋式トイレ設置、インカム更新 ②指定管理者による小修繕	37,226	30,940,920	①ガス配管改修工事、洋式トイレ設置、インカム更新を行った。 ②指定管理者による小修繕を行った。	A	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援することができた。	文化会館・文化保健センターの施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①文化会館1階トイレ、舞台上防上防水、展示集会室・1階ロビー空調改修工事 ②指定管理者による小修繕	31,202	継続	継続	継続
3-3-5	文化スポーツ課 ほか	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時	0	0	(文化スポーツ課) 毎月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	(文化スポーツ課) 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整ができた。	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時	0	継続	継続	継続
3-3-5	文化スポーツ課 ほか	公益財団法人高砂市施設利用振興財団との連携	施設管理や実施事業について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	1件	0	0	財団、剣道連盟、美術協会が連携し、武蔵・伊織児童絵画・書道展を行った。	A	(文化スポーツ課) 剣道大会と共に絵画・書道展を行うことができた。	公益財団法人高砂市施設利用振興財団との連携	施設管理や実施事業について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	1件	0	継続	継続	継続
3-3-6	文化スポーツ課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	—	0	0	企業との連携はできなかった。企業との協力、連携に努める。	C	企業との連携はできなかった。	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	未定	未定	未定
3-3-6	産業振興課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等地元行事実施時に企業との連携を図る。	1件	0	0	地元企業との連携が図れた。	A	たかさご万灯祭において、カネカ、三菱製紙、但陽信用金庫等地元企業が参加し、地元企業との連携が図れた。	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等地元行事実施時に企業との連携を図る。	1件	0	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2				予算2 (千円)
3-3-7	生涯学習課	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	—	5,285	5,209,082	文化財の保存と活用に係る取り組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	—	5,521	継続	継続	継続
3-3-7	生涯学習課	工業松右衛門旧宅保存整備事業 (再掲2-2-7)	市指定史跡の工業松右衛門旧宅を保存整備するための実施設計を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全するため、実施設計において、具体的な改修方法などの事業費を積算する。	—	7,796 (再掲)	40,887,340	保存整備工事の実施設計を作成し、I期工事を実施した。	A	老朽化の著しい文化財建造物の保存修理を実施し、文化財の活用に向けて取り組むことができた。	工業松右衛門旧宅保存整備事業 (再掲2-2-7)	市指定史跡の工業松右衛門旧宅を保存整備するための改修を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全する。	—	140,398	継続	継続	継続
3-3-8		2-1-1									2-1-1							
3-3-9		2-1-2									2-1-2							
3-3-10		2-2-8									2-2-8							
4-1-1	文化スポーツ課 (文化会館)	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	—	ダンスコンテスト等の事業のほか、童謡コーラスやダンス等講座事業を開催した。	A	さまざまな分野の講座やイベントを実施した。	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	継続	継続	継続
4-1-1	産業振興課(高砂市フィルムコミッション)	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	—	0	0	ロケ地誘致体制の構築に向け、ロケ地誘致協力体制調査(照会:123カ所、返信:36カ所)やロケ地再発掘事業を実施した(応募:7件)	B	ロケ地誘致に向け推進体制の構築に取り組んだが、PR不足もあり、協力者数及び応募数が少ない状況であった。	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	—	0	未定	未定	未定
4-1-2	産業振興課 (高砂親月能の会)	高砂親月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂親月能開催を支援する。	1回	500	500,000	高砂神社の新しい能舞台での高砂親月能開催を支援できた。来場者約1,000人	A	多くの人が高砂親月能を鑑賞し、謡曲「高砂」ゆかりの地のPRが図れた。	高砂親月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂親月能開催を支援する。	1回	20,000 (再掲)	継続	継続	継続
4-1-2	産業振興課 (たかさご万灯祭実行委員会)	たかさご万灯祭 (再掲3-1-8)	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500 (再掲)	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRした。来場者約53,000人(9/17・18開催。雨天のため18日は部分開催)	A	約53,000人が来場し高砂町の景観のPRが図れた。	たかさご万灯祭 (再掲3-1-8)	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	20,000 (再掲)	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
4-1-3	文化スポーツ課	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	—	0	0	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、新たな文化発展につながった。	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	—	0	継続	継続	継続
4-1-4		2-1-5									2-1-5							
4-2-1	文化スポーツ課 (高砂市文化連盟・各実行委員会)	東播磨文化団体連合会事業	各大会に参加する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	高砂主催1事業 その他7事業	310	310,000	文化連盟加盟団体が各大会(8事業)に参加した。	A	各大会への参加ができた。	東播磨文化団体連合会事業	各大会に参加する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	高砂主催なし その他8事業	0	継続	継続	継続
4-2-2	文化スポーツ課	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載、ポスター、チラシの配布を行う。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	4件	0	0	宍粟市が実施する事業(4件)について、広報掲載やポスター・チラシの配布を行った。	A	募集手続により、14名の新規参加者があった。	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載、ポスター、チラシの配布を行う。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	4件	0	継続	継続	継続
4-2-3		1-3-5									1-3-5							
4-2-3	文化スポーツ課 (国際交流)	ラトローブ・デイ～国際交流バーベキュー～	日本人と在日外国人との交流バーベキューを行う。	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高める。	200人	(570)	(374,740)	223人の参加者があった。バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。	A	大勢の参加者があり、多文化共生に関心を高めることができた。	ラトローブ・デイ～国際交流バーベキュー～	日本人と在日外国人との交流バーベキューを行う。	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高める。	200人	(470)	継続	継続	継続
4-2-3	文化スポーツ課 (国際交流)	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人のための1日バス旅行を実施する。	バス旅行を通して、在日外国人との交流の場を提供する。	100人	(710)	(389,060)	65人の参加者があり、バス旅行を通して、在日外国人との交流の場を提供した。	B	目標数に達しなかった。	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人のための1日バス旅行を実施する。	バス旅行を通して、在日外国人との交流の場を提供する。	100人	(610)	継続	継続	継続
4-2-3	文化スポーツ課 (国際交流)	国際文化交流会(国際交流サロン)	外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設ける。	毎月1回のべ120名	(25)	(32,023)	テーマに沿った会話のほかクリスマスサロン等を開催した。毎月1回、のべ230人参加)	A	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設けることができた。	国際文化交流会(国際交流サロン)	外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設ける。	毎月1回のべ120名	(80)	継続	継続	継続
4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	(101)	(46,853)	日本語を学ぶ教室を毎週2回開催した。約20人が参加した。	A	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設けることができた。	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	(65)	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度								29年度					29年度	30年度	31年度	
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2				予算2 (千円)
4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	語学講座(韓国語・英会話・中国語)	日本人対象の語学講座	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設ける。	70名	(2,065)	(1,780,181)	韓国語(入門・初級・中級)・英会話・中国語講座を開催した。(55人)	B	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設けることができたが、中国語講座の受講が少なかった。	語学講座(韓国語・英会話・中国語)	日本人対象の語学講座	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設ける。	70名	(1,431)	継続	継続	継続
4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	国際文化交流会(国際交流講演会)	外国人や外国に詳しい人等を講師として招き、講演会等を開催する。	外国文化について学ぶ機会を設ける。	年1回	(60)	(2,000)	国際交流講演会を年1回実施し、のべ50人が参加した。	A	外国文化について学ぶ機会を設けることができた。	国際文化交流会(国際交流講演会)	外国人や外国に詳しい人等を講師として招き、講演会等を開催する。	外国文化について学ぶ機会を設ける。	年1回	(10)	継続	継続	継続
4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介する。	年1回	(90)	(73,375)	ラトローブ市との交流に関するパネル展示を行った。	A	ラトローブ市の紹介ができた。	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介する。	年1回	(85)	継続	継続	継続
5-1-1		3-1-4									3-1-4							
5-1-2		4-1-2									4-1-2							
5-1-3	産業振興課 (観光協会)	観光マップ(ガイドブック)	高砂市のPRや誘客を図るため、観光協会と共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	—	1,900 (再掲)	1,900,000	高砂観光交流ビューローと連携し、観光MAPを作成・配布し、高砂市のPRや誘客を図った。	A	観光MAPや既存のパンフレットや播磨磨連携により作成したパンフレット等を活用し、高砂市を広くPRできた。	観光マップ(ガイドブック)	高砂市のPRや誘客を図るため、観光協会と共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	—	20,000 (再掲)	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
5-1-4	産業振興課(ビューロー)	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築を図る。	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築	22,810	21,204,096	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討するため、若者会議を実施した。(4回)水引講習会実施(4回)	B	結びのまちの聖地づくりを進めていくための事業の検討を行った。	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築を図る。	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築	20,000 (再掲)	継続	継続	継続
5-1-4	生涯学習課 (文化遺産活用地域活性化事業実行委員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業(再掲3-3-2)	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	—	—	0	文化庁補助事業を実施した団体は33団体あった。	A	祭礼などの伝統文化を支援する国事業の申請事務等を行った。	文化遺産を活かした地域活性化事業(再掲3-3-2)	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	—	0	未定	未定	未定

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
5-1-5	子育て支援室(保育所)	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつ献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。	高砂の特産品を取り入れることで、地域活性化を促進する。	—	—	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れ、地域活性化を促進した。	A	目標どおり実施できた。	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつ献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。	高砂の特産品を取り入れることで、地域活性化を促進する。	—	継続	継続	継続
5-1-5	学務課	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・学校給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。	行事食年7回実施。地元の食材は可能な限り使用	0	0	年7回予定の行事食を実施した。JA兵庫南管内で収穫された野菜を可能な範囲で給食に取り入れることができた。県内産食材100%の献立を6月に実施した。	A	目標どおり学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れ実施できた。	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・学校給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。	行事食年7回実施。地元の食材は可能な限り使用	0	継続	継続	継続
5-2-1	産業振興課(高砂物産協会)	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちりちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	22,810(再掲)	21,204,096	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちりちりで販売し、高砂市をPRした。	A	観光案内所ちりちりで地域ブランド商品を販売することにより市のPRやが図れた。	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちりちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	20,000(再掲)	継続	継続	継続
5-2-2	産業振興課	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	1,500件	12,992	11,074,385	高砂ブランドの記念品の追加や見直しを行い、高砂ブランドをPRした。(寄附件数820件)	B	目標の寄附件数は下回ったが、寄付金額は前年度比42%増となっている。	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	1,500件	13,110	継続	継続	継続
5-2-2	産業振興課(高砂物産協会)	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちりちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	22,810(再掲)	21,204,096	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちりちりで販売し、高砂市をPRした。	A	観光案内所ちりちりで地域ブランド商品を販売することにより市のPRやが図れた。	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちりちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	—	継続	継続	継続

番号	担当課 (主催)	28年度									29年度					29年度	30年度	31年度
		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価 1	評価説明1 (特記事項)	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目標2	予算2 (千円)			
5-2-3	産業振興課 (市内商業者・商工会議所)	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	—	—	—	高砂あなごマーケティング研究会等の会議に参加し、高砂あなごのPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより高砂市のPRが図ることができた。	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	—	—	継続	継続	継続
5-2-4		5-1-5									5-1-5							
5-2-5	産業振興課 (高砂アートタウンプロジェクト)	アートタウンプロジェクト	空き家、空き店舗をアトリエやギャラリーとして芸術家等を増やすとともに、その活動を支援する。	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活用することにより、まちを活性化させる。	随時活動への支援	—	—	ATPの会議(月1回程度実施)に出席するとともに、ATPの活動を支援した。	B	ATPの活動の支援ができた。	アートタウンプロジェクト	空き家、空き店舗をアトリエやギャラリーとして芸術家等を増やすとともに、その活動を支援する。	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活用することにより、まちを活性化させる。	随時活動への支援	—	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)
5-3-1		4-1-2									4-1-2							
5-3-3		3-2-3									3-2-3							
5-3-4	産業振興課 (高砂市フィルムコミッション)	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	—	—	ロケ地誘致件数0件(ロケ地誘致体制の構築に向け、ロケ地誘致協力体制調査(照会:123カ所、返信:36カ所)やロケ地再発掘事業を実施した(応募:7件))	B	協力者数及び応募数が少ない状況であり、ロケ地誘致に繋がらなかった。	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	—	継続 (見直し)	継続 (見直し)	継続 (見直し)